

事業所名

ピット

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

16 日

法人（事業所）理念		「できた」という気持ちを大切に、心の片隅に残る療育。						
支援方針		日常生活における基本的動作を習得し、及び集団生活に適応するよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。利用する児童の意思及び人格を尊重し、常に利用する児童の立場に立ってサービスの提供を行う。						
営業時間		11 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	遊びの時間終了時の片付け、おやつ、勉強等、場面毎に気持ちを切り替えられるように練習する。席の空きぐわいを見て、決めた時間で学習できるように練習する。						
	運動・感覚	勉強中等の一定の時間着座できるように練習する。足を組んだり、膝を立てたりしないで正しい姿勢で着座できるように練習する。						
	認知・行動	自分の思うようにいかない時、勉強で間違った時等にイライラした行動をとらない練習。間違いを受け入れられる。決められた時間内で勉強しようという気持ちを育む。						
	言語 コミュニケーション	指示を理解できる。自分の気持ちを伝える手段を育む。勉強でわからないところを自分から質問できるように練習する。						
	人間関係 社会性	友達に迷惑をかけないで、一緒に勉強や遊びができる気持ちを育む。教えてもらったり、感謝する出来事があったときに、自然に「ありがとう」（その意の動作）ができるように練習する。						
家族支援		日々の連絡帳、各ご相談に対する個別対応。			移行支援		将来を見据えての療育。 特に学年が変わる時期のメンタルのサポート	
地域支援・地域連携		支援センター、学校との情報共有			職員の質の向上		研修希望者への機会の提供 図書費の負担	
主な行事等		外出デザートレクリエーション、季節の工作、野外活動、クリスマス会等						